

(3)「働き方改革にクリティカルパスを活用するための必要条件」

伊藤淳二(青森県立中央病院整形外科部長)

(4)「管理者の立場から」

野村一俊(医療法人朝日野会朝日野総合病院  
病院長)

6月24日(土) 9:00~10:30 B会場

6. 電子カルテ情報の統一化と共有

座長：楠岡英雄(国立病院機構理事長)

(1)「医療情報分野における厚生労働省の取組み」

田中彰子(厚生労働省医政局参事官(特定医薬品  
開発支援・医療情報担当))

(2)「電子カルテを介した医療健康情報の共有のために

～インフラ構築とともにコンテンツの充実を～」  
渡邊 直(医療情報システム開発センター顧問)

(3)「電子カルテ情報の統一化と共有に向けた現状  
と課題についてーベンダーの立場よりー」

岡田靖士(保健医療福祉情報システム工業会医療  
システム部会電子カルテ委員会委員長)

6月24日(土) 9:00~11:00 L会場

7. 新型コロナウイルス感染症が地域医療連携にもたらした影響～これからの地域医療介護連携のあるべき姿とは～

座長：中村起也(広南病院脳神経内科医師/医療福祉  
連携士4期生)

我妻正子(あい薬局居宅介護支援事業部/  
医療福祉連携士4期生)

(1)「医療と介護の総合的な確保について」

堤 雅宣(厚生労働省保険局医療介護連携政策課  
医療費適正化対策推進室長)

(2)「地域密着型中小病院の地域連携の現状から今  
後を考える」

中村 ゆかり(医療法人社団東山会調布東山病院  
副院長・地域医療連携室長)

(3)「コロナ禍での退院支援・退院調整の現状と  
アフターコロナに向けての課題」

井上 ふみ子(川崎市立多摩病院副院長・看護部長/  
医療福祉連携士1期生)

(4)「いま思う、連携に求められること」

久田葉子(がん・感染症センター都立駒込病院患者  
サポートセンター/医療福祉連携士10期生)

(5)「平時の医療連携を活用しCOVID-19状況下での  
医療連携を構築した実績」

伊藤竜彦(聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院  
救命救急センター事務/医療福祉連携士8期生)

(6)「医療福祉連携講習会について」

大久保 一郎(横浜市衛生研究所所長 医療福祉  
連携講習会実行委員)

6月24日(土) 9:00~11:00 M会場

8. 医療安全管理者のキャリアを考える

座長：坂本すが(東京医療保健大学副学長)

玉井 洋太郎(医療法人徳洲会湘南鎌倉総合病院  
血液内科部長)

(1)「医師医療安全管理者のこれからを考える」

兼兒敏浩(三重大学医学部附属病院医療安全  
管理部教授)

(2)「専門性が高まる医療安全管理者のキャリアを  
考える」

荒井有美(北里大学病院医療の質・安全推進室  
副室長/医療安全管理者)

(3)「医療安全管理者の経験とその後のキャリア形成」

遠田光子(公益財団法人日本医療機能評価機構  
教育研修事業部長)

(4)「医療安全管理者の経験は看護管理にどう活か  
せるか」

加戸聖美(近畿大学附属病院副看護部長)

6月24日(土) 8:30~10:00 N会場

9. 多職種連携を今一度考える～本当にできているのか、そのためのマネジメントとは～

座長：折井孝男(東京医療保健大学)

村岡修子(NTT東日本関東病院看護部  
副看護部長)

(1)基調講演：「『チーム医療』を発展させた『多職種  
連携』ー行政の立場からー」

眞中章弘(厚生労働省医政局総務課課長補佐)

(2)「病棟薬剤師の理想と現実～マネジメントの視  
点から～」

遠山幸男(トヨタ自動車(株)トヨタ記念病院  
薬剤科薬剤長)

(3)「多職種連携を考える～看護師の視点から～」

村岡修子(NTT東日本関東病院看護部副看護  
部長)

(4)「その人らしさを支えるー多職種連携の意義ー」

稲川利光(学校法人巨樹の会令和健康科学大学  
リハビリテーション学部学部長・教授)